

# 地方における個人事業主向けのSNS運用代行サービス

## ・プロジェクトの背景

地元の伝統工芸品や食べ物が存続の危機に置かれている。さらに高齢化と人口減少が進む中で、他の地域から顧客を呼ばなければ経営が成り立たない。そこでSNSを使用し店舗のアカウントを運用。よって新規顧客の創出を実現。

## ・商品・サービス

SNSの運用代行により店の顧客増加、また伝統的な地域産業を守る。さらにインスタグラムなどでは投稿にリンクを掲載。そのリンクに飛ぶことでインターネットで商品を購入可能に。最初は外部と連携して販売を行うが、将来的にはECサイトを構築し、各地域の商品を提供していくサイトにする予定。

## ・ポイント

SNSの運用代行サービスを行っている企業は多数存在するが、どれも大企業向け（月々の利用料金は20～35万円が相場）しかし、地方の個人経営店ではそれだけの利用料金を払える支払い能力があるわけではない。それに比べ私たちのサービスは自社のプラットフォームでSNSを活用することで利用料金を大幅に削減可能。また、それぞれの地域に密着することでニーズに合わせての対応が可能である。

## ・事業展開

### ・対象

SNSを活用してみたい小規模店。

私たち高専生が、直接店に訪問しSNSで伝えたい商品、お店の情報、方向性などを確認。

開発したSNSのデザインのプラットフォームに当てはめ、投稿。（投稿頻度に関しては事業者と相談。）

1ヶ月ごとに閲覧数SNS効果をデータ化。

お店の利益にどの程度貢献していたかを目視で判断。